



## 水溶性天然ガスの有効活用スタート

### ～地球温暖化防止とクリーンエネルギー活用に向けた新たな一歩～

沖縄ガス株式会社（所在地：沖縄県那覇市、代表取締役社長 我那覇 力蔵）とロワジールホテル 那覇（所在地：沖縄県那覇市、常務取締役 総支配人 道上 浩之）は、水溶性天然ガスを活用した「コージェネレーションシステム」の運用をスタートいたしました。

沖縄県本島中南部・宮古島には大量の水溶性天然ガスが埋蔵されていることが確認されております。ロワジールホテル 那覇は「三重城（みえぐすく）温泉」という温泉施設を所有しており、この温泉も水溶性天然ガスの恩恵によるものです。

石炭、石油にくらべ二酸化炭素排出量の少ない天然ガスは次世代のクリーンエネルギーとして注目されております。沖縄ガスとロワジールホテル 那覇は以前から活用を模索しており、このたびこの水溶性天然ガスを利用し発電をおこなう「コージェネレーションシステム」の設置が完了し本格運用がスタートいたしました。

今回のプロジェクトは経済産業省「平成26年度地産地消型再生可能エネルギー面的利用等推進事業費補助金」の交付をうけて実現しました。このシステムは、水溶性天然ガスをエネルギーとした自家発電でホテルが消費する電力の一部を賄うとともに、発電時に発生する排熱をホテルの給湯に再利用するものです。試算によると、この取り組みによる二酸化炭素の削減量は年間約313トン、樹齢20年の杉の木に換算すると22,384本分にものぼり、地球温暖化防止へ大きな貢献となります。

また、このたびの取り組みは消費エネルギーのほとんどを県外・海外からの輸入に頼るをえない本県にとってエネルギーの安定供給の面でも新たな活路をひらくものと確信しております。

本件に関し、以下にて記者発表の場を設けさせていただきます。ご参加賜りますようお願い申し上げます。

=====

日程：2016年6月30日（木）

時間：11：00～12：00（受付10：30～）

会場：ロワジュールホテル 那覇 新館3階「ていだの間」

出席予定者：

沖縄ガス株式会社

常務取締役 湧川 直明（わくがわ なおあき）

取締役 特需開発部 部長 神山 正（かみやま ただし）

株式会社ロワジュール・ホテルズ沖縄

常務取締役 総支配人 道上 浩之（みちうえ ひろゆき）

※発電機設置場所の見学も予定しております

※記者発表へのエントリーは下記お問い合わせ先までご連絡ください

=====

沖縄ガス株式会社とロワジュールホテル 那覇は今後も環境に配慮した企業活動を通じ社会貢献に積極的に取り組んでまいります。

### 【本リリースに関するお問い合わせ】

ロワジュールホテル 那覇  
レベニュー&マーケティング部 / 当山（とうやま）  
TEL：098-868-2716 / Fax：098-861-9775  
Mail: [lnh.mkt@solarehotels.com](mailto:lnh.mkt@solarehotels.com)  
<http://www.loisir-naha.com>